



株式会社 ファルマ

弘前市北横町 19-1  
Tel 0172-37-6016(代)

発行：編集委員会  
印刷：小野印刷

■ 第 100 号 ■  
(記念号)

# 全日本民医連 平和活動交流集会 in 広島

ファルマ 一ツ谷薬局 須藤 江利加



グループの皆さんと原爆ドームを背景に(右から2人目須藤さん)

6月26日〜28日にかけて、広島で行われた「全日本民医連第10回平和活動交流集会」に参加しました。全国の各事業所からは総勢61名、青森県からは私と厚生病院の織田さんの2名の参加でした。

1日目は、TKPガーデンシティー広島にて憲法DVD学習をした後、全日本民医連・反核平和委員長の花岡利明さんによる基調報告、カメラマンの石川文洋さんによる、実際にご自身が撮った写真を交えながらの記念講演、その後グループディスカッションを行いました。



2日目は、広島平和記念公園内にある記念碑めぐりと、資料館見学を行い、その後TKPガーデンシティーに戻って、被爆者・被爆者相談員の波田保子さんによるお話しを聴いた後、憲法DVD視聴、グループごとのディスカッションを行い、夕食交流会で班ごとに2日間を通して感じたことを発表しました。

3日目は、TKPガーデンシティーにて、各県の平和活動についての発表が10題あり、私もその中の一人として発表しました。不安もありましたが、みなさんのご協力のもと、ファルマの平和活動の取り組みを各県連の方々に広く知って頂けたと思います。その後、花岡反核平和委員長のもと、あいさつがあり、感想分など書いて終了となりました。今回参加させて頂いて



ピースアピールやファルマ9条の会の他様々な活動について発表してきました

6月6日〜7日に東京で行われた薬剤部門代表者会議へは各県連の薬剤師委員会代表や法人の薬局長などが200名以上参加しました。この会議は学習講演と、様々な薬剤部門の課題について各県連や法人がどのように取り組んでいるかの報告、ディスカッションによって他法人での取り組みを自分の県連や法人に戻った際の参考とし推進する目的があります。



1日目は全日本民医連副会長の柳沢深志医師の「緊迫する情勢と全日本民医連の重点課題について」や神戸大学医学部付属病院薬剤部長の平井みどり氏による「地域包括ケア時代に求められる薬剤師像」の講演を聞いた後、現在の民医連における薬剤部門の重点課題となっている薬剤師確保、薬剤師政策、非営利一般社団法人移行、無低診、HPH、薬剤師外来、副作用モニタリング、QI事業、助手や事務による調剤、薬学生夏の集いについて各県連からの報告が行われました。日頃管理者会議や県連の委員会で耳にしていた内容であったことから、どんな話でも理解することが出来、自分の成長も感じることが出来ました。

2日間ということもあり非常にタイトなスケジュールで、骨の髄まで疲れましたがファルマが全国でも誇れるほど様々な分野に力を入れてきたことを認識できた会議でした。最後に初めて大学の後輩と会議で会うことが出来ました！後輩も民医連に入っていたことを知ってとても嬉しかったです。

## 全日本民医連薬剤部門代表者会議

in 東京

弘前調剤センター 薬局長 大川 誠也

思ったことは、やはり自分の五感を使って感じることに大切さです。戦時中や沖縄の現状を写真で見たり、原爆が落とされた当時から今も残る建物を見たり、資料館で原爆によって溶けた瓦を実際に触って確かめたり、実際に被曝された方の貴重なお話など聴くことができたこと、知らなかったこともたくさんありました。が、今まで知っていたことでも、実際に現地に行き確

かめることで、想像が現実となって自分の中で確かなものになったように思います。県外での活動は初めてで緊張していましたが、グループワーク等での交流を通して、全国には同じ想いをもった方々がたくさんいるのだと実感することができ、とても楽しく参加することができました。



# Pharmaizm 100号記念!!

ここで今回は100号記念特集をお送りいたします

上げた記事を写真でご紹介します!



国保料引き下げ署名

地域のお宅に一軒一軒伺い、弘前市の高すぎ  
る国保料の現状を訴え署名してもらいました。  
2回に分けて行ったのですが、2回目の班は大  
雨の嵐の中地域のお宅に伺い、全員ずぶ濡れで  
帰ってくる...という出来事もありました。ちな  
みに地域の方は国保料の大変な現状を知り、快  
く署名してくれる方が多かったです。

## 保険薬局へ無料低額診療 事業を適用させる運動



写真の2012年の弘前市を皮切りに、田舎館村、西  
目屋村、大鰐町、平川市、黒石市、藤崎町、板柳町、中泊  
町と懇談、要望書を提出しました。まだ実現には至っ  
ていませんが、これからのいのちを守るこの取り組  
みは職員一丸となって取り組んでいきましょう。



薬局まつり  
2007年~2009年

2007年~2009年薬局まつりが開催されました。  
調剤体験、お薬の相談、クイズ、屋台、社外の方のご協  
力を得てお琴、フラダンスなど盛りだくさんの内容で開  
催しました。懐かしい写真の一部です。ちなみにピエロの  
お一人はのちにファルマメンバーになったあの方です。



## 新システム稼働

2007年7月レセプトコンピュータの  
入れ替えと同時に電子薬歴を導入



会議室に作られた新システム仮想空間



現在の形に

## 豪華版

# あの頃のわたし

代表取締役 石川 隆之

私が小学校から高校にかけての期間はちょうど巨  
人が不滅の九連覇を成し遂げた時期と重なります。  
私は野球を見るのも、するのも好きでした。その頃  
は今と違ってテレビでは巨人戦の中継しかなかった  
こともあり自然と巨人ファンになっていました。と  
りわけ王と長嶋のコンビ、いわゆる ON 砲は凄かつ  
たなあという記憶があります。後に長嶋に衰えが見  
え始めた頃、王は待望の三冠王を獲得することにな  
るのですが長嶋が現役バリバリの頃は二人で打撃三  
部門を分け合っていました。当時私は王選手の熱烈  
なファンでした。学校で仲の良い王ファンである友  
達と「また長嶋に打点を盗まれたね」という会話が  
日常でした。王はずば抜けた長打力があつたため敬  
遠も含め四球の数ももの凄く多かつたのです。王が  
歩かされた後に勝負強い長嶋がカーンという具合  
だったので。

さて見るほうではなくするほうでは運動神経がな  
い私も一生懸命?プレーをしていました。野球と  
いうより三角ベースでしたが、右のサイドスローの  
投手と対戦した時のこと、投手の手元が狂い投げた  
ボールがどんどん私に近づいてきました。そう私は  
左バッターなのです。おわかりかと思いますが右サ  
イドスローからのボールなので逃げて逃げて近づ  
いてきます。そしてついには私の大切なところに  
ガッーン!痛さに耐えきれず号泣しました。



野球少年だった当時の石川社長 (左)

皆さま、社内報Pharmaizmの由来をご存知で  
しょうか?今回は名付け親のあの方に再びその  
意味を聞いてみました!

## 100号記念特別版

### Pharmaizmの名称について

弘前調剤センター 薬局長 大川 誠也



社内報100号になるという  
ことで、Pharmaizm(ファル  
マイズム)の名付け親として  
大変うれしく思います。この  
Pharmaizmの名前は社内報  
が始まる際に、社内報の名前  
を会社で募集するということ  
で、その頃から始まった日テレの「おしゃれイズ  
ム」を参考としました。Ism(※社内報はizm)の  
意味は主義や特徴、状態を表すもので、ファルマ  
に付けることでファルマ的などという意味となり  
ます。これからもファルマ的な社内報が続いてい  
ければと思います。

今のシリーズ「あの頃のわたし」の前は「○○の部屋」がシリーズ化されていました。その中で職員の皆さんの意外な趣味等が発覚！委員のアンコールに応じてくれ、あの方があの趣味の続きを教えてくださいました。

## ま～さんの部屋

ファルマ ーツ谷薬局 主任 佐藤 真由美

100号記念おめでとうございます。

ま～さんの部屋では私は以前、毛糸で作る編みぐるみを紹介しました。

そもそも始めたきっかけが生協チラシに載っていた、編みぐるみの本の表紙の小さなワンコがかわいい！！と思って作りたいな～という気持ちだけで始めたわけなのです。さっそく本を買って、かわいいワンコをたくさん作るぞー！と意気込んで取りかかりましたが…まあ難しい…本の通りにやっているのに頭がいびつな形になるのは何で？と一生懸命頑張ってみたのですが、結局できなくて断念してしまいました。

今は好きなことというのとは違うかもしれませんが、ワインをよく好んで飲んでいますが、ワインに詳しいとかではありません。ただ好きで飲んでます。苦手な方は、ワインにフルーツを漬けた「サングリア」が飲みやすいと思います。私もよく買って飲んでます。スパークリングワインもおすすです。最近買って美味しいと思ったのは、「ペスカ」という桃のスパークリングワインです。桃の果汁が入っていてほんのり甘いので、カクテルのような感じです。

ワインに詳しい方、おいしいものがあたら教えてほしいです。



今はまっている  
スパークリングワイン



以前はまっていた編みぐるみ

# 祝! Pharmaizm

— 今回でPharmaizmは100号を迎えました。そ

Pharmaizm100号を記念して、取り

## 東日本大震災

2011年3月11日午後2時46分、大きな地震がありファルマの各薬局は停電になりました。当日は何も情報がなく不安が大きかったのですが、それでも患者様のために何が出来るか必死で考えながら業務をしている様子を撮影したのがこちらの写真です。その後、東日本の未曾有の被害や原発事故を知り、被災地のために何かしたいと職員がひとりひとりが強く思い、現在も活動を続けています。



本部館田次長が参加した厚生事業協被災者支援活動in石巻の様子

## その他にもこんな行事を紹介してます



浪岡健康まつり  
(2009年)



AED講習会



中弘健康まつり



チャリンコキャラバン



県連学術運動  
交流会



カルチャアロード



日本薬剤師会  
学術大会



今回でPharmaizmは100号を迎えました。これも社員皆様のご協力のおかげです。お忙しい中、いつもありがとうございます。これからもよろしくおねがいます。

Pharmaizm編集委員一同

## 実務実習生 2011年～

2011年からファルマでは実務実習生の受け入れをしています。実習生の中には現在ファルマで活躍しているメンバーが！



# 日本プライマリ・ケア 連合学会学術大会 inつくば

藤代薬局 薬局長 相馬 渉

6月12日～14日、6回プライマリ・ケア連合学会は多くの参加者が全国から集まり、茨城県つくば市で盛大に開催されました。この大会は、医師を中心と

し、その他のコメディカルが多数参加していることやワークショップなどを取り入れ教育に力をいれていることが特徴です。



ポスター発表する相馬薬局長  
マで、ポスター発表「ケアアカフェ」というトーク型地域活動から見えてきたもの」を行いました。ケアカフェは現在全

地域包括ケアというテー

## 核燃料サイクル施設立地反対 連絡会学習会に参加して

本部 樋口 友里

6月13日(土)アピオあおもりにて、核燃料サイクル施設立地反対連絡会主催の学習会に参加しました。

講師は鈴木剛氏で、テーマは「原発・核燃をめぐる情勢と住民運動」原発帰りのエネルギー政策の根本的転換をめざして」でした。いただいた資料の中に、「福島原発事故から4年以上経った今でも、放射能汚染水の海洋流出等事態は収束に向かっておらず危機的

状況が続いているにもかかわらず、現政権が2030年の電源構成として原子力発電を20～22%とする計画を提示した」という旨が掲載されていました。学習会では、各方面の発行する資料に基づいて、政府が主張する原発のコストの安さや安全性について否定し、原発がいかに危険で、人の手で制御できるようなものではないということがわかりました。「私たちは、福島

国各地で開催され、人気があることで多くの質問がありました。

「KAIZEN」を医療現場に」というテーマのワークショップにも参加しました。今や世界有数の企業となったトヨタが一時、経営危機に陥った時、その復活の原動力となったのが「KAIZEN」という作業の効率化です。その元となったのはTWIという職場教育の手法で、仕事の教え方や改善の仕方、人の扱い方など4つのカテゴリーに分かれています。筑波大学総合診療科ではこのTWIを医療現場に応用し、TEAMを開発しました。この目的は、作業効率化を図り、合理的な教え方を体

得すること、患者に質の高い安全な医療を提供するとともに、職員がやりがいをもって働ける環境を作り上げることでした。普段何気なく行っている業務の中に、無駄が潜んでいるかもしれないことに気がつかされました。職員が一丸となって業務改善に取り組むことの大切さがわかりました。

薬剤師が様々な医療職種と深く関わっていくためにも、それぞれ個人でのスキルアップや生涯学習は欠かせません。全国的な学会などに参加し刺激を受けることも大切です。ぜひ一度、プライマリ・ケア連合学会学術大会に度参加してほしいと思います。



講師の鈴木剛氏

## 出張出前講座



質問に答えている相馬薬局長(写真奥)



講義中の木村薬剤師

6月18日(木)弘前市社会福祉センターにて、弘前調剤センター木村太郎薬剤師がパーキンソン病患者会へ「パーキンソン病薬の副作用について」出張出前講座をしました。同じく18日(木)社会福祉法人花へ「お薬の飲み方について」のテーマで藤代薬局相馬渉薬局長が出張出前講座をしました。和やかな雰囲気の中、多くの質問が出ました。

## 県連臨時総会

6月14日(日)浪岡中央公民館にて県連臨時総会が開催されました。今回の臨時総会は健生病院の新築移転計画を確認する大事な総会でした。ファルマからは8名の代議員が選出されました。



分科会の様子(写真左 福士薬局長)

## 会話がはずみます!

弘前調剤センターとファルマ 一ツ谷薬局では、花壇やプランターに花や野菜などを植えています。患者様からも大変好評で毎朝声をかけていただきます。たまには育て方を相談したりと、患者様との会話が弾んでいます。



一ツ谷では患者様に育て方を相談したり?



お花の通路



センター薬事課では毎朝早く来て水をあげています(左から石岡さん、住吉さん)